

# 安全報告書

2018年度版



会津鉄道株式会社

## ご利用者はじめ地元の皆さまへ

弊社の鉄道事業に対して、日頃よりご利用とご理解をいただきまして誠にありがとうございます。

「安全報告書2018年度版」の発行に当たり、ごあいさつ申し上げます。

会津鉄道は、昭和62年7月に福島県や沿線市町村および関係会社その他多くの皆様より出資していただき、第三セクターの鉄道会社として開業しました。

開業以来、法令遵守の徹底及び安全輸送の確保に対して積極的に取り組むとともに、老朽設備の補修・更新を計画的に進め安全性の向上を図ってきました。

平成29年度は会津鉄道が開業して30年を迎えた年です。第5次経営健全化計画に基づき経営の健全化を目指していますが、当社を取り巻く経営環境は、急速な少子・高齢化に加え、未だに東京電力福島第一原子力発電所の事故による「風評」という被害が払拭されない状況にあります。

安全関係については、設備の老朽化が進むなか、新たな体制で鉄道の基本である「安全・安定輸送の確保」に取り組んできましたが、構内入換中に車両を脱線させてしまいました。

新年度は、これまで以上に老朽設備の点検・整備に努めると共に事故及びインシデントに結びつくヒューマンエラー「ゼロ」を目指してまいります。

本報告書は、鉄道事業法第19条に基づき、弊社の輸送の安全確保のための取組みや、安全の実態について自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆さまの声を輸送の安全に取り入れるために、広くご意見をいただければ幸いです。

会津鉄道株式会社

代表取締役社長 大石 直

## 1 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

弊社の基本方針の第一は、「鉄道の基本的使命である輸送の安全確保を完遂する」ことです。お客さまが安心してご利用いただけるよう安全に関する基本的な方針を次のように掲げ、全社員に周知・徹底しています。

### 安全基本方針

1. 輸送の安全に関する法令および関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること
2. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること
3. 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをすること
4. 事故、災害等が発生したときは、人命救助を最優先として行動し、2次災害を防止する等速やかに安全適切な処置をとること
5. 情報は漏れなく迅速、正確、確実に伝えること
6. 常に問題意識を持ち、問題解決のための必要な改善を行なうよう努めること

### (2) 安全目標

平成29年度の安全目標を「鉄道運転事故の発生ゼロの継続」としておりましたが、過去10年間無かった鉄道運転事故が2件発生しました。いずれも踏切障害事故で、幸い負傷者はいませんでした。また、構内入換時の脱線や取り扱い誤りによる輸送障害も生じていることから平成30年度の安全目標を「事故及びインシデントに結びつくヒューマンエラー『ゼロ』」としました。

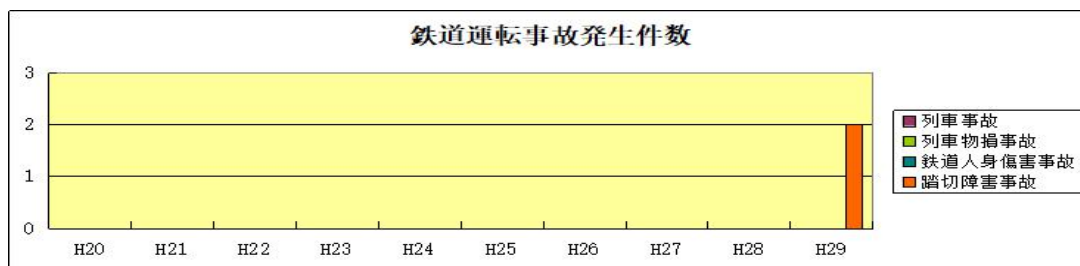
### 平成30年度の安全目標

- ◇ 事故及びインシデントに結びつくヒューマンエラー『ゼロ』
  - ・ お客さまが死傷する重大事故を発生させない
  - ・ 事故に結びつくインシデント（事故の兆候）を発生させない

## 2 平成 29 年度 鉄道運転事故等の発生状況

### (1) 鉄道運転事故

平成 29 年度は、踏切障害事故が 2 件（対前年度+ 2 件）発生しました。芦ノ牧温泉・大川ダム公園駅間の舟子街道踏切で一旦停止しないで踏切に進入した軽乗用車と衝撃したものと、会津下郷・会津田島駅間の宮本踏切で雪で立ち往生していたトラックと衝撃したものです。



- ※ 列車事故 : 列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故を指す
- ※ 鉄道物損事故 : 列車又は車両の運転により五百万円以上の物損を生じた事故
- ※ 鉄道人身障害事故 : 列車又は車両の運転により人の死傷を生じた事故
- ※ 踏切障害事故 : 踏切道において、列車または車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故

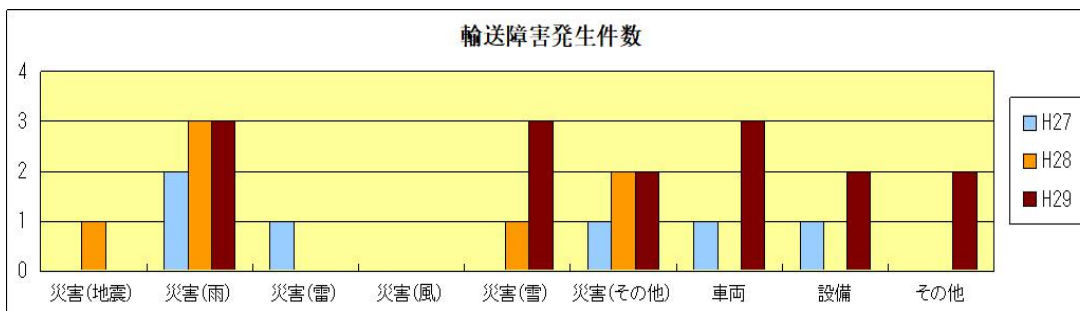
### (2) インシデント（事故の兆候）

平成 29 年度は、インシデントの発生はありませんでした。また、過去 5 年間においてもインシデントは発生しておりません。

### (3) 輸送障害（30 分以上の遅延や運休を伴う災害や故障、部外原因等）

平成 29 年度は、輸送障害が 15 件（対前年度+ 8 件）発生しました。内容は、雨や雪などの災害に伴う障害が 8 件（対前年度+ 1 件）発生し、昨年発生が無かった車両及び設備に係る障害が 5 件発生しました。

特に 10 月 23 日は、台風 21 号の影響により 32 本の運休が生じ、輸送に大きな影響を与えました。



### (4) 行政指導等

平成 29 年度は、東北運輸局の保安監査を受け指摘事項を改善しております。

### 3 輸送の安全確保のための取組み

#### (1) 安全重点施策

「会津線」の歴史は古く、大正10年に着工され、西若松～会津田島は昭和9年、会津田島～会津高原尾瀬口は昭和28年に開通しました。土木構造物等は全体的に老朽化傾向にあると考えられ老朽設備の補修や改良等を計画的に進めています。

平成29年度も前年に引き続き、国の鉄道施設総合安全対策事業補助金などの活用や福島県及び会津若松市、下郷町、南会津町の3市町のご支援をいただき、安全対策工事を実施しました。

平成29年度に実施した主な工事は下記のとおりです。

#### ◇ 平成29年度の主な安全施策工事

- ・ レール交換 (七ヶ岳登山口～会津高原尾瀬口駅間の475m)
- ・ PCマクラギ交換 (南若松～門田駅間の415本)  
(七ヶ岳登山口～会津高原尾瀬口駅間の712本)
- ・ 橋マクラギ交換 (芦ノ牧温泉～大川ダム公園駅間 闇川橋りょうの112本)
- ・ 分岐マクラギ交換 (門田駅構内の37本)
- ・ 並マクラギ交換 (西若松～会津高原尾瀬口駅間の550本)
- ・ 連動装置リレー交換 (会津田島駅構内の86個)

#### (2) 社員教育、他関係機関との合同訓練

運転関係係員の資質向上を図るため、計画的に訓練等を実施しています。

平成29年度は、毎月の指導訓練のほか次の訓練を実施または参加しています。

- ・ 5月 東日本旅客鉄道(株)仙台支社と踏切事故発生時の併発事故防止訓練を実施
- ・ 7月 東武鉄道(株)・東武ステーションサービス・野岩鉄道(株)との4社合同による信号機故障時の取扱い訓練を実施
- ・ 9月 東北鉄道協会の技術力共有化事業の一環として、東北鉄道協会傘下の鉄道事業者9社を含め、東日本旅客鉄道(株)仙台支社、東武鉄道(株)、野岩鉄道(株)に参加していただき、保安設備故障時の対応訓練及び列車脱線復旧訓練を実施
- ・ 10月 IGRいわて銀河鉄道(株)主催の実車運転訓練に参加

《 5月 併発事故防止訓練 》



《 9月 鉄道事故復旧訓練 》



### (3) 委託会社・協力会社との安全に関する取組み

車両及び設備の点検・整備等を委託している会社や各種工事を施工している会社に、事故防止に係る教育や情報交換などを実施し事故防止を図っています。

### (4) 踏切における事故防止

春と秋に行われる全国交通安全運動時には、沿線小学校に踏切事故防止の啓蒙活動を行うとともに、車掌が車内放送により同運動期間中であること、踏切を渡るときは一旦停止を行い左右の安全確認を行うこと等と呼びかけ、踏切事故防止を図っています。

### (5) ホームにおける旅客の転落防止に関する取組み

視覚障害者の方が、ホームから線路へ転落することを防ぐため、全駅のホームに点状ブロックの設置を進めています。また、視覚障害者の方が乗車される場合は、関係各所と連絡を取り合い、安全に乗車できるように対応しています。

### (6) その他安全の取組み

#### ①お客さまの信頼に応えるため

乗務員などの運転に係る社員は、定期的に運転適性検査を実施し資質を確認するとともに、出勤時にアルコール検知器を使用して酒気を帯びていないことを確認してから業務についています。

#### ②安全総点検の実施

GW輸送、夏期輸送、年末年始輸送等の多客期には、社長及び各部課長が、現場を巡回して輸送の安全について確認しています。また、各期間中、異常時に素早く対応できるよう連絡体制の強化を図っています。

#### ③ヒヤリハットの活用

社員等がヒヤリとしたことや危険を感じたことに対して適切に対応し、事故の発生を防止します。そのために社員とのコミュニケーションを大切にしています。

#### ④テロ対策

テロを未然に防止するため、始発前の車内の点検、各駅及び車両基地の巡回を行い、異常の有無を確認しています。また、福島県公共交通関係機関テロ防止連絡協議会が主催する「公共交通機関におけるテロ対策総合訓練」に参加するとともにレベルに応じた対応ができるように、「鉄道テロ対応マニュアル」を策定しています。

### (7) 人材の育成

安全・安定輸送には、乗務員や技術系社員等の育成が欠かせません。このため、日本鉄道運転協会や東北鉄道協会等が実施する運転及び技術関係の研修会に参加して、知識及び技術力の向上を図っています。

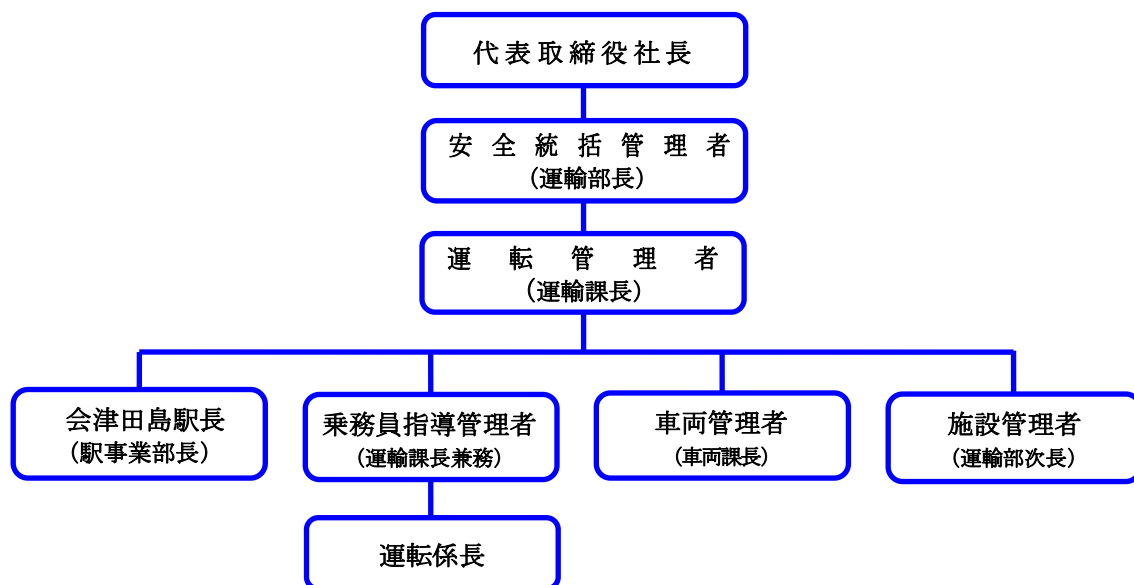
平成 29 年度に受講した主な研修・講習会は次のとおりです。

◇ 主な研修及び講習会

研修名	主 催	系 統	受講者数
運転設備研修講座	(一社)日本鉄道運転協会	運輸	1
運転理論講習会	(一社)日本鉄道運転協会	運輸	1
運転法規研修講座	(一社)日本鉄道運転協会	運輸	1
運転関係指導者講習会	(一社)日本鉄道運転協会	運輸	1
運転業務管理セミナー	(一社)日本鉄道運転協会	運輸	1
指導運転士研修	東北鉄道協会	運輸	1
鉄道保線技術研修	東北鉄道協会	施設	1
新入社員連動研修	大同信号株式会社	電気	1
DC 研究会技術講習会	新潟トランス株式会社	車両	2

#### 4 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



役 職	役 割
代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最高責任者
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、列車の運行計画の設定、運転士及び車掌の資質の保持、他運転に関する業務を管理する
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の指導・育成や資質の維持・向上に関する業務を行なう
施設管理者	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する業務を統括管理する
車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する業務を統括管理する

## 5 地元の皆様との連携とお願い

### (1) 会津地域のチビっ子のためのトロッコ列車試乗会を実施しています。

弊社では、支援をいただいている住民の皆さまへ感謝をこめて幼稚園児等を対象に毎年試乗会を実施しております。平成29年度は25団体658人の方々をご招待いたしました。

毎年実施しておりますので早めにお問い合わせください。



### (2) 踏切の警報機が鳴り始めたら、踏切に入らないでください。

踏切が鳴り始めたら列車が接近しています。大変危険ですので、列車の通過を待つて安全を確かめてからお渡りください。

万が一、自動車が踏切内に閉じ込められたときは、自動車を前進させ遮断桿を押し上げて脱出してください。

### (3) 線路のそばでは遊ばないでください。

列車は、急には止まりません。運転士が危ないと判断し緊急停止手配をとっても、止まるまで400m程度かかる場合があります。

危険ですので線路のそばでは絶対に遊ばないでください。もし、遊んでいるお子様を見かけましたら、ご注意くださいようお願いいたします。

## 6 ご連絡先

安全報告書のご感想、当社の安全への取組みに対するご意見は、下記をお願いいたします。

会津鉄道株式会社

〒965-0853 福島県会津若松市材木町一丁目3-20

TEL 0242-28-5885 Fax 0242-26-9730